

Case : 53

冬場から利用していた防水タイプのマットレスにムレが生じる

場面の説明

マットレスカバーの透湿性が不十分で、夏場、大量にかいた汗がマットレスにたまっていた



利用シーン	 起居・就寝
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 床ずれ防止用具
分類コード (CCTA95)	033306 (褥瘡予防マットレス及びカバー)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

選定した時点では快適に使用できた福祉用具であっても、環境が変化することで不適切なものになってしまうという事例です。特に床ずれ防止マットレスは、失禁などの対策から透湿性のないものもありますので、高温多湿の環境での使用には注意が必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：夏場での使用を想定していなかった

管理：使用状況の確認を定期的にしていなかった